

授業計画書

学部	風	科 コース	旅行科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	J	
科目名			地域活性演習Ⅰ			講師名	山田 真史	
担当講師の実務経験		○	実務経歴	旅行業界で10年間、団体旅行セールス・企画・手配・添乗業務を担当				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性演習を通じて旅行業務の流れ「企画」→「営業」→「実施・添乗」を体感する。 ・見学型旅行とは違う「体験型ふれあい旅行」を学び、新しい旅行素材を考える 				授業形態：講義 「農協観光」「全国農協観光協会」協力の産学連携プログラムで、互いの組織が協力しながら次年度のツアー催行を目指す。 ・授業はチーム制で行います ・企画書作成時には「仕様書」を配布し沿った企画を作成する ・連携プログラムのため提出期限は厳守する				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション、地域活性とは				授業の目的・進め方を理解する			
2	取組地調査①				視察地について調査			
3	取組地調査②		課題	20	視察地について調査			
4	フィールドワーク		実技	15	現地視察（10/25～27）			
5	企画書作成		課題	20	夏休みこどもツアーの企画作成			
6	振替休講							
7	企画書作成				夏休みこどもツアーの企画作成			
8	企画書作成				夏休みこどもツアーの企画作成			
9	企画書作成				夏休みこどもツアーの企画作成			
10	企画書作成				夏休みこどもツアーの企画作成			
11	企画書作成		課題	20	夏休みこどもツアーの企画作成			
12	プレゼンテーションリハーサル				本番に向けて最終リハーサル			
13	試験WEEK		実技	25	持ち込み：			
14	先輩体験談、手直し				Rクラスの体験談、選ばれたツアーの手直し			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
試験WEEK期間中にプレゼン発表を実施 その他は上記のとおり					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		配布プリント	

授業計画書

学部	風	科 コース	旅行科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	J	
科目名			ツアープレゼンテーション			講師名	佐野 美保	
担当講師の実務経歴		○		実務経歴	旅行業界に7年間勤務。 国内旅行企画、国内・海外添乗業務、カウンターアドバイザー、企業営業担当として旅行業務全般を担当。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
①人前で話すことに慣れる ②伝えるべきポイントを相手にわかりやすく伝える ③プレゼンテーションツールを使いこなす ④プレゼンテーション力を身につける					授業形態：講義 実践を通してスキルアップしていく 毎回、必ずクラスメイト同士フィードバックを行う（質問、良かった所など）。 自分のプレゼンの振り返り、課題を見つけて改善をはかる。			
					実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数
1	授業オリエンテーション			授業の目的と意義、プレゼンとは何かの理解				
2	1分間スピーチ①			テーマに沿って1分間のスピーチができる				
3	1分間スピーチ②	実技課題	15	人前で話す緊張感に慣れる、伝えることを意識できる				
4	効果的な伝え方			相手に伝わる話し方を理解する				
5	シナリオづくり			ポイントが明確に伝わるシナリオをつくる				
6	パワーポイントの使い方と有効活用①			パワーポイントの活用術を学ぶ	小路			
7	パワーポイントの使い方と有効活用②	課題	15	パワーポイントの活用術を学ぶ	小路			
8	3分間プレゼン	実技課題	20	3分間で魅力を伝えるプレゼンができる				
9	旅の魅力のプレゼン準備			魅力を効果的に伝えるプレゼン準備				
10	旅の魅力のプレゼン	実技課題	25	魅力を効果的に伝えるプレゼンができる				
11	海外旅行企画プレゼン準備			ターゲットを意識し、ストーリーの展開を組み立てる				
12	フィールドワーク			バリアフリー旅行体験	小澤			
13	試験WEEK	なし						
14	フィールドワーク振り返り	実技課題	25	フィールドワークを通しての学びを確認する	小澤			
15	総まとめおよび各種行事			これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。				
テスト・追試詳細					達成度評価	使用教材		
テスト： 上記に準ずる 追試申請を確認した翌週に実施 担当講師と日程調整を行うこと					A 80点以上	プリント		
					B 70点以上			
C 60点以上								
D 59点以下								

授業計画書

学部	風	科 コース	旅行科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	J	
科目名			ユニバーサルツアー研究			講師名	小澤和哉	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴	旅行業界に11年間勤務。 外国籍アウトバウンド手配・海外旅行企画・手配・販売・営業として旅行業務全般を担当。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
様々なハンディキャップを抱えている方や少数派の方々への理解を行い、個々が対応できる方法と考え方を学ぶ。				授業形態：講義				
				<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルマナーについて理解し、おもてなしの実践について考えていく。 ・外部より専門分野の講師を招き、現場で求められる考えや対応力を学んでいく。 				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	オリエンテーション、救命講習（筆記）				授業の意義を理解する、「普通救命講習Ⅱ」講座、筆記テスト			高田
2	ボランティアとは？		レポート	10	多様なお客様に旅行を楽しんで頂ける知識を学び、活用できるようになる			高田
3	子どもの理解		レポート	10	多様なお客様に旅行を楽しんで頂ける知識を学び、活用できるようになる			高田
4	LGBTの理解		レポート	10	多様なお客様に旅行を楽しんで頂ける知識を学び、活用できるようになる			高田
5	救命講習（実技）		検定	20	「普通救命講習Ⅱ」講座、実技テスト ※動きやすい服装で登校			高田
6	デザインセンスを高める①				文字と文章について学ぶ 名刺作成			小路/小澤
7	デザインセンスを高める②				レイアウトと配色について学ぶ			小路/小澤
8	課題作成		課題	20	センスの良いスライド作成をする			小路/小澤
9	バリアフリー観光の基礎				バリアフリー観光について基礎を学ぶ			小澤
10	バリアフリー観光の応用				具体事例を基にバリアフリー観光の注意点を深く理解する			小澤
11	バリアフリーフィールドワーク準備				車椅子での実習を通して、フィールドワークに向けた準備を行う			小澤
12	フィールドワーク振り返り		レポート	30	フィールドワークを通しての学びを確認する			小澤
13	試験WEEK		なし					
14	フィールドワーク振り返り				フィールドワークを通しての学びを確認する			小澤
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
テスト： 上記に準ずる 筆記、実技テストの追試： 基本的に講師が追試申請を確認した翌週に実施 担当講師と日程調整を行うこと レポートの追試： 追試申請を提出した翌週中に提出					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		プリント	

授業計画書

学部	昼	科 コース	旅行科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	J	
科目名			海外ツアープランニング I			講師名	下川 成一	
担当講師の実務経験		○	実務 経歴	旅行会社に30年勤務。団体セールス、海外販促、FITサロン、カウンター支店の支店長を経験。				
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<ul style="list-style-type: none"> ●海外ツアープランニングに必要な基礎知識を習得 ●基本的な海外日程表の作成技術を習得 ●課題を基にした海外旅行企画書を作成する能力を習得 ●JATA主催の海外旅行企画コンテストでの入賞 					授業形態：講義 <ul style="list-style-type: none"> ●与えられた課題に基いた海外旅行企画を作成する 課題1:テーマに基づいた企画書の作成/バンコク(個人) 課題2:「学生と旅行会社でつくる海外旅行企画」(チーム) 			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	課題1:BKK企画書の作成				課題1:バンコク企画書の制作			
2	//				//			
3	//		課題提出	30点	課題1の完成・課題2/企画主旨の説明・行先国の決定			
4	課題2:関空海外旅行企画の作成				課題2/行先国の研究とテーマ決定			
5	//				課題2/テーマに基づいた素材研究と日程表作成			
6	//				//			
7	//				//			
8	//		課題提出	30点	課題2/企画書と日程表の提出			
9	//				課題2/パワーポイントの作成			
10	//				//			
11	//		課題提出	40点	課題2/パワーポイントの完成			
12	フィールドワーク							
13	試験WEEK				1/0			
14	まとめ				<ul style="list-style-type: none"> ●企画書の総評 ●旅行業界が求める人材について 			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<small>●チーム制作の場合、公文以外の欠席は1コマで付添り5・マイナスとする。●チーム全員で協力して企画書を作成すること●2コマ以上欠席をした場合、該当者のみ、入賞した場合は実賞・賞格はないものとする。</small>					A 80点以上			
					B 70点以上			
					C 60点以上			
					D 59点以下			

授業計画書

学部	昼	科 コース	旅行科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	J	
科目名			海外旅行地理Ⅱ			講師名	下川成一	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴	旅行会社に30年勤務。団体セールス、海外販促、FITサロン、カウンター支店の支店長を経験。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
●旅行業務のプロとして、海外旅行の販売、及び添乗に必要な 知識を習得する				授業形態：講義 ●世界各国の人気旅行地を絞り、その観光資源に関する専門知識を身につける ●オリジナルプリントを使用し、集中的理解度を高める ●画像を併用し、更なる理解度を高める ●小テストを実施し、理解度を確認する				
				実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数	各回の到達目標
1	オリエンテーション方面別学習/タイ			授業計画書説明・授業の際の注意事項 バンコクの楽しみ方				
2	方面別学習/アメリカ ①			ハワイ諸島/各島の魅力				
3	方面別学習/アメリカ ②			ニューヨークの魅力と楽しみ方				
4	方面別学習/アメリカ ③			ラスベガスのホテルとその楽しみ方				
5	方面別学習/アメリカ ④			アメリカの主な国立公園				
6	方面別学習/ヨーロッパ①	筆記	25	ノルウェー・沿岸急行船				
7	方面別学習/ヨーロッパ②			イタリアの世界遺産				
8	方面別学習/ヨーロッパ③			フランスの世界遺産				
9	方面別学習/中東	筆記	25	キリスト教/イスラエル問題				
10	方面別学習/南米			南米の世界遺産				
11	方面別学習/アジア			新しいアジアのリゾート地ベトナムの魅力				
12	方面別学習/オセアニア			オーストラリアの世界遺産				
13	試験WEEK			持ち込み：				
14	授業のまとめ			期末テストの解説/世界遺産総括解説				
15	総まとめおよび各種行事			これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。				
テスト・追試詳細				達成度評価		使用教材		
1回目：11月06日 アメリカ方面 25点(25問)2回目：11月27日 ヨーロッパ方面 25点(25問)3回目：02月05日 全方面 50点(40問)				A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		●講師作成のオリジナルプリント ●旅行に出たくなる地図		

授業計画書

学部	昼	科 コース	旅行科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	J	
科目名			航空端末オペレーション			講師名	樫本 朋子	
担当講師の実務経験		○	実務経歴	日本航空の予約業務を2年間、国内・国際線ともに担当。その後AXESS旅行会社向けの講習会や大学・専門学校の講師を25年勤務。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
前期で学習した国内線基礎知識を踏まえ、後期は国際線の必要基礎知識から運賃を学びます。旅行業界で求められる即戦力となるスキルを身に付けます。資格面では「AXESSオペレーションスペシャリスト検定2級」合格を目指します。				授業形態：講義 教科書・早見表・練習問題を活用して、知識と操作技術を得得します。専門的な予約業務知識を定着させながら、運賃やお客様の希望をしっかりと聞き取り対応できるように実践的な現場を想定しながら授業を進めていきます。				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	オリエンテーション・国際PNR作成				国内線との違いを含め国際線画面を説明			
2	基礎知識				国際線基礎知識から各種コード検索			
3	空席照会				空席照会画面と条件検索入力を理解			
4	空席照会からの予約				直行便・乗り継ぎ便の予約方法を理解			
5	旅客データの入力と修正				ハボン式ローマ字・連絡先・申込者入力			
6	PNR作成				PNR作成～完了までの流れを理解			
7	PNR抽出と旅程変更		実技	50	PNR抽出後の予約コードの変化			
8	便名予約・アランク（地上交通機関）				アランク含むPNR作成			
9	スケジュール照会・便の詳細				飛行時間や距離など便の詳細画面の見方			
10	運賃				運賃計算画面とOFCタリフの見方			
11	オペレーション		実技	50	ヒアリングにより聞き取り練習			
12	検定対策				過去検定問題演習			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定対策				過去検定問題演習			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
「授業内テストにより評価」 試験日：11/29・1/31 「追試」次週授業内に実施 50点満点 25分					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		国際線予約運賃 オペレーション抄 AXESS操作早見表	

授業計画書

学部	昼	科 コース	旅行	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	J	
科目名			国内ツアープランニング			講師名	小井手桂祐	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴	旅行会社で約8年間勤務。 職種は一般・学校団体の営業・企画・手配・添乗業務。 国内旅行・海外旅行いずれも担当。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
国内の団体ツアーを旅行形態ごとにプランニングし、企画書として作成する。 また、企画したツアーのポイントをプレゼンテーションする。				授業形態：講義				
				個人やグループで課題のプランを作成しながらプランニング能力やプレゼンテーション能力を高めていく。				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	一般団体（受注型企画旅行） 伊勢志摩1泊2日のプラン作成①				伊勢志摩のプランを作成する。			
2	一般団体（受注型企画旅行） 伊勢志摩1泊2日のプラン作成②				伊勢志摩のプランを作成する。			
3	一般団体（受注型企画旅行） 伊勢志摩1泊2日のプラン完成		課	25	伊勢志摩のプランを提出する。			
4	地域活性授業フィールドワーク							
5	一般団体（募集型企画旅行） 北海道3泊4日のプラン作成①				北海道のプランを作成する。			
6	一般団体（募集型企画旅行） 北海道3泊4日のプラン作成②				北海道のプランを作成する。			
7	一般団体（募集型企画旅行） 北海道3泊4日のプラン作成③				北海道のプランを作成する。			
8	一般団体（募集型企画旅行） 北海道3泊4日のプラン完成		課	25	北海道のプランを提出する。			
9	学生団体（受注型企画旅行） 修学旅行3泊4日の企画書作成①				修学旅行の企画書を作成する。			
10	学生団体（受注型企画旅行） 修学旅行3泊4日の企画書作成②				修学旅行の企画書を作成する。			
11	学生団体（受注型企画旅行） 修学旅行3泊4日の企画書作成③				修学旅行の企画書を作成する。			
12	学生団体（受注型企画旅行） 修学旅行3泊4日の企画書作成④		課	35	修学旅行の企画書を提出する。			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	修学旅行のプレゼンテーション		実	15	修学旅行の企画書をプレゼンする。			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		○パソコン(インターネット) ○旅行ガイドブック ○旅行パンフレット ○ロードマップ ○JR時刻表	

■ 授業回数×10+15提出：25点 ■ 担当講師に提出日を履修表に11/20提出：25点 ■ 担当講師に提出日を履修表に1/31提出：35点 ■ 担当講師に提出日を履修表に2/14提出：15点 ■ 各教科5点

授業計画書

学部	昼	科 コース	旅行	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	J	
科目名			旅行業界対策Ⅱ			講師名	山本 純二	
担当講師の実務経験		○	実務 経歴	JTBにて23年間勤務。店頭カウンター接客業務、一般営業、教育旅行営業、国内旅行企画商品造成業務などを担当。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
前期に学んだ旅行業界対策の内容をさらに深めていく。 ゲストや経験豊富な卒業生をお招きし、旅行業界で働くことについてのイメージを具体化させる。				授業形態：講義 講師及びゲスト、旅行業界で活躍している卒業生の講義を通じ、自分自身が旅行業界で勤務する姿を描けるようにする。				
				実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数	各回の到達目標
1	後期の授業の進め方。前期振り返り				前期に習得した内容を理解している			
2	ゲストの方によるインバウンド対策	課題	10	インバウンド観光への提案を学ぶ				
3	カウンター担当の卒業生による講義	課題	20	カウンター接客の知識を習得する				
4	旅行業界の情報発信力について			情報発信の必要性を認識する				
5	添乗員の卒業生による講義	課題	20	添乗の仕事内容を習得する				
6	まとめ			後期に学んだ内容をまとめ、進路を考える				
7	接客マナー			接客マナーや接客(電話・来店)の基本的な流れを理解する。				
8	AIR販売知識			AIRを販売する上で必要な知識を習得する。		電卓		
9	JR販売知識			JRを販売する上で必要な知識を習得する。		電卓		
10	近郊温泉の基本的な接客の流れ			近郊温泉地の販売知識を習得し、簡単な温泉販売の接客が出来るようになる。		電卓		
11	近郊温泉時刻表検索・料金計算			近郊温泉地までの交通を時刻表で検索し、簡単な料金計算が出来るようになる。		電卓		
12	近郊温泉接客テスト・課題作成	実技	50	今までの授業が身に付いているか確認する。				
13	試験WEEK			持ち込み：				
14	ディズニー料金計算			ディズニーの料金計算が出来る。		電卓		
15	総まとめおよび各種行事			これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。				
テスト・追試詳細				達成度評価		使用教材		
10/16 レポート課題 10点 10/23 レポート課題 20点 11/6 レポート課題 20点 レポート課題提出日に公欠の場合は、提出内容を別途指示します。後半を担当される先生の50点満点の評価と合わせた成績評価になります。				A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		授業に必要な資料はその都度配布します		

授業計画書

学部	昼	科 コース	旅行	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	R	
科目名			観光実務			講師名	小井手桂祐	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴	旅行会社で約8年間勤務。 職種は一般・学校団体の営業・企画・手配・添乗業務。 国内旅行・海外旅行いずれも担当。				
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1. JR時刻表を早く正確にひけるようになる。 2. 九州・北海道の観光資源を覚える。 3. 海外旅行に必要な基礎知識を覚える。					授業形態：講義 1. JR時刻表を活用し列車等の時刻や運賃料金を調べる。 2. 九州・北海道の観光資源をプリントを使い学ぶ。 3. 海外旅行に必要な基礎知識をプリントを使い学ぶ。			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	JR時刻表①（新幹線）				新幹線の時刻、運賃・料金を調べることができる。			
2	新幹線に関する試験JR時刻表②（特急列車1）		筆	10	新幹線・特急列車の時刻、運賃・料金を調べることができる。			
3	JR時刻表③（特急列車2）				特急列車の時刻、運賃・料金を調べることができる。			
4	特急列車に関する試験JR時刻表④（乗り継ぎ）		筆	10	新幹線と特急列車の乗り継ぎについて時刻、運賃・料金を調べることができる。			
5	JR時刻表⑤（会社線）				会社線の時刻、運賃料金をしらべることができる。			
6	吉野山登山フィールド							
7	JR時刻表に関する総合試験九州①		筆	30	九州の観光資源を覚える。			
8	九州②				九州の観光資源を覚える。			
9	九州③九州に関する試験		筆	20	九州の観光資源を覚える。			
10	北海道①				北海道の観光資源を覚える。			
11	北海道②北海道に関する試験		筆	20	北海道の観光資源を覚える。			
12	海外旅行の基礎知識&試験		筆	10	海外旅行の基礎知識を覚える。 (パスポート、出入国手続、航空機、時差等)			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	観光地に関するまとめ				国内・海外の有名な観光資源を覚える。			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
■筆記試験 ①10/11実施：10点 ⇒ 母数減らし ②10/25実施：10点 ⇒ 母数減らし ③11/15実施：30点 ⇒ 担当講師に追試日を確認 ④12/6実施：20点 ⇒ 担当講師に追試日を確認 ⑤1/24実施：20点 ⇒ 担当講師に追試日を確認 ⑥1/31実施：10点 ⇒ 母数減らし					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		○JR時刻表 ○旅に出たくなる地図（日本） ○国内観光資源 ○配布プリント	

授業計画書

学部	昼	科 コース	旅行科	年次	2	クラス	R	
時間数			2	単位数	2	区分	必修	共通科目
科目名			マーケット研究Ⅱ			講師名	小澤 和哉	
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
・旅行の目的となるマーケットについて知識を習得する ・幅広い客層の様々な目的に対応できる広い分野の教養を身に付ける ・11/8(金)に世界遺産・吉野へのFWを実施(朝7:00~18:30予定)アルバイト等の予定を調整しておくこと。 ※早期就業者はFW回のみ授業参加はできません。					授業形態：講義 各分野のプロや講師を招き、観光業界のマーケットについて知識を深める。 ※現役の講師を手配しているため、仕事の関係で授業スケジュールが変更となる場合があります。			
実施日 回数	授業スケジュール			授業内テスト		各回の到達目標		特記 事項
			内容	点数				
1	10/4	空港・航空業界を学ぶ	課題	10	空港の裏側を学び、航空業界の流れを学ぶ			今西先生
2	10/11	知っておきたいお金のこと	課題	10	お金についての知識を深める			大内先生
3	10/18	SNSから学ぶ観光地理	課題	10	SNSに掲載された観光地について知識を深める			BEN先生
4	10/25	登山とトレッキングマーケット	課題	5	登山とトレッキングに必要な知識を学び、フィールドワークに向けた準備を行う			小井手先生
5	11/1	写真撮影を学ぶ	課題	10	写真撮影の基礎から応用を学ぶ ※カメラを持参ください			藤原先生
6	11/8	世界遺産吉野山登山FW	課題	15	世界遺産吉野山の魅力と登山についての知識をFWを通して学ぶ			小井手先生
7	11/15	オシャレなスマホ活用術			スマホで撮影する際のポイントや技術を学ぶ			BEN先生
8	11/29	ライフプランニング	課題	10	社会保険や税金、将来必要になるお金について学ぶ。			奥野先生
9	12/6	イスラムの世界について学ぶ			イスラム文化、イスラム教についての知識を深める			小路先生
10	1/17	ブライダル業界	課題	10	結婚式のマナー、ブライダル業界について学ぶ			吉田先生
11	1/24	IRとカジノ演習①	筆記	10	IRについて基礎を学び、知識を深める			清水先生
12	1/31	IRとカジノ演習②			IRについて学び、実際に体験する事で、カジノについて知識を深める			清水先生
13	試験WEEK					持ち込み：		
14	2/14	世界の食体験	課題	10	世界の食文化を知り、理解する			小澤
テスト・追試詳細					度評価		使用教材	
テスト： 上記に準ずる 筆記、実技テストの追試： 基本的に講師が追試申請を確認した翌週に実施 担当講師と日程調整を行うこと 課題の追試： 追試申請を提出し、母数減らし					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		プリント	

☆追試の流れ☆

- ①追試受験資格者については、学生便覧を確認してください。
- ②欠席に伴う書類(欠席・公欠届/延着証明書/貴社訪問証明書)を学生カウンターに提出する。
 ※提出期日:欠席最終日翌日より3日以内(土日祝除く)
 ※筆記試験・実技試験・課題提出・母数減らし・チーム点評価、全てにおいて上記の書類提出が必要。
- ③提出した書類の承認後、撮影をし担当講師に提示し、追試日を確認する。
- ④追試を受験する。

※試験WEEK内の追試(筆記・課題)については、試験WEEK期間内に実施をする。(詳細は後日案内)

授業計画書

学部	昼	科 コース	旅行科	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	R	
科目名			実践PCスキルⅡ			講師名	小路 桃子	
担当講師の実務経験		○	実務経験	海外旅行会社で現地ガイドとして3年勤務。 その他、見積り作成・請求書・ハウチャーの発行などを担当。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
「Word」「Excel」ともに、各機能を理解しながら、社会人になってからもよく使用する機能を中心に学習し活用できるようになる。				授業形態：講義 ・達成目標を目指して、Word・Excelの機能的な学習します。 Word：ビジネス文書作成・文書の編集・グリーンディングカードの作成 など Excel：見積書・日程表の作成など ・Word/Excel以外に個人情報や著作権などの情報倫理を学習します。 ・授業のはじめにメール作成演習をします。				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	ガイダンス/【W】Eメールの送り方 情報倫理について				今後の授業を説明。【W】Eメールの送り方。情報倫理について学ぶ			
2	【W】Eメール演習 ビジネス文書について		メール① 筆記	9	Eメール演習とビジネス文書に必要な知識を学習する			
3	【W】Eメール演習・ビジ 祝文書復習 文書の編集・課題案内		メール② 課題①	14	Eメール演習とビジネス文書の復習 段組み・タブなどの使い方を学習する。			
4	【W】Eメール演習 課題作成		メール③	4	図形やワードアートを使って グリーンディングカードを作成する			
5	【W】Eメール演習・課題作成		メール④ 課題②	19	段組み・タブなどを使った課題作成			
6	フィールドワーク				吉野フィールドワーク（終日）			
7	【W】Eメール演習 【E】関数・表作成		メール⑤	4	簡単あ関数・表の作成を学習する			
8	【E】見積書フォームの作成				見積り作成に必要な機能と関数を 学習し、見積書を完成させる （入力規則・応用関数）			
9	【E】復習・グラフ・シート操作				グラフの特性を知り作成する。 Excelシート操作までがんばる。			
10	【E】Excel総復習・授業内試験		実技	25	Excel総復習・授業内試験			
11	【E】スケジュール表作成・印刷設定 表作成の活用・課題作成				白紙から管理表を作成する。印刷設定を 学習する！ユーザー定義・条件付き 書式・ハイパーリンクの操作学習			
12	【E】課題作成				今まで学習した内容を使って日程表と ポスターを作成。			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	【E】課題作成		課題③	25	今まで学習した内容を使って日程表と ポスターを作成。			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等 各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
メール①～⑤（各4点×5）・・・母数減らし 筆記（5点）・・・次回授業内で実施 課題①（10点）・・・母数減らし 課題②（15点）・・・母数減らし 課題③（25点）・・・2/18までに提出 実技（25点）・・・1/28（火）15：45～16EN教室 いずれの評価方法も、欠席が確認できる申請書を提示すること。					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		オリジナルプリント	

授業計画書

学部	夜	科 コース	旅行科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			15	単位数	1	クラス	JA	
科目名			航空端末オペレーション			講師名	北川 庸子	
担当講師の実務経験		○		実務経歴	旅行会社で8年間勤務。カウンター、航空券予約、渡航手続きなど担当。現在は専門学校で航空予約端末を指導し14年目。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
国内線の予約発券に関する知識とともにその操作を習得します。端末操作を通じて旅行業界で求められる即戦力となるスキルを身に付けます。資格面では「AXESSオペレーションスペシャリスト検定3級」合格を目指します。					授業形態：講義			
					教科書・早見表・練習問題を活用して、知識と操作技術を習得します。お客様のニーズや現場の仕事の流れを想定し、専門的な予約業務知識を定着させていきます。			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	オリエンテーション・AXESS概要				航空予約システム（GDS）の理解			
2	国内線業務知識				各種コードと国内線の知識を習得			
3	PNR予約から完了までの流れ				PNR作成の基本と画面の読み取り			
4	PNR作成・発券				発券の操作、発券ファイルの理解			
5	空席照会・旅客情報の詳細				空席照会・旅客情報操作の幅を広げる			
6	運賃・料金 普通運賃				普通運賃のルール、運賃全般と料金の理解			
7	割引運賃		実技	50	先得・特便系の割引運賃ルールとPNR作成			
8	ダイレクト予約・オープン				便名を指定する予約法、オープンの理解			
9	小児・幼児				小児・幼児連れのPNR作成と注意点			
10	総復習				国内線3級範囲の総復習			
11	検定対策				過去検定問題演習			
12	検定対策		実技	50	過去検定問題演習			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定対策				過去検定問題演習			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
「授業内テストにより評価」 試験日：11/21・1/30・ 各50点満点 25分「追試」次週授業内に実施					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		JAL国内線予約発券 オペレーションブック AXESS操作早見表	

授業計画書

学部	夜	科 コース	旅行科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	JA	
科目名			海外ツアープランニングⅠ			講師名	高田 雅美	
担当講師の実務経験		○		実務経歴	旅行業第1種・IATA認可店舗にて5年間勤務。 カウンター部門での接客、リテラー部門での海外ユニットツアー造成&予約手配、受注型企画旅行添乗経験(海外)あり			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<ul style="list-style-type: none"> ●海外ツアープランニングに必要な基礎知識の習得 ●基本的な海外日程表の作成の習得 ●与えられた課題を基に、海外旅行企画書を作成する 作成する能力を習得する 					授業形態：講義 <ul style="list-style-type: none"> ●与えられた課題に基づき、説得力のある企画書を作成する 課題1：テーマに基づいた企画書の作成(個人制作) 課題2：学生研修旅行企画書の作成(チーム制作) 実技1：企画したプランのプレゼンテーション(チーム発表) 			
					実施回数	授業スケジュール		授業内テスト
			内容	点数				
1	オリエンテーション、企画作成のポイント				授業の目的・進め方を理解する			
2	課題1:テーマに基づいた企画書作成		筆記	10	テーマに基づいた企画書制作/(個人制作)			
3	//				//			
4	※FWのため休講 振替授業→12/4(水)⑧⑨				//			
5	パワーポイントの基礎と活用		課題	20	パワーポイントの効果的な活用法を学ぶ			
6	課題2:提案型海外旅行企画書のポイント				課題2の説明			
7	担当教員との打ち合わせ		筆記	10	打ち合わせ、行先決定			
8	学科に基づいた企画書作成				学生研修旅行企画書の制作/(チーム制作)			
9	//				//			
10	//				//			
11	//				//			
12	プレゼンテーション練習		課題	30	本番前のプレゼン練習			
13	試験WEEK		実技	30	持ち込み：あり ※プレゼンテーション			
14	まとめ、講義振り返りと評価							
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<評価配点> 第2回 筆記 10点、第5回 課題 20点、 第7回 筆記 10点、第12回 課題 30点、 試験week中 実技 30点 <追試> 課題→提出期限1週間延長。実技→チーム点数を個人に反映 ※「追試申請書」提出がなければ0点になります。 ※課題②・実技はチーム制作のため公欠以外の欠席は第8回～ 第11回までの期間欠席1コマにつき-5点とする。 ※いずれも必ず追試申請書(公欠の場合も)必ず追試申請書を提出ください。					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		プリント配布 旅行ガイドブック 旅に出たくなる地図	

授業計画書

学部	夜	科 コース	旅行科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			15	単位数	1	クラス	JA	
科目名			海外旅行地理			講師名	和田 茜	
担当講師の実務経験		○	実務経験	旅行会社で6年間、海外・国内カウンター販売を担当。その他、海外・国内添乗経験あり。				
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>●旅行業務のプロとして、海外旅行先として人気のある国を中心に、その国の基本データ及び観光地、各方面の有名ホテル、観光資源に関する専門的業務知識を習得する。</p> <p>※基礎データ…首都、主要AP(3ヶ所)、宗教、言語、通貨、査証、時差、地図、観光資源等。</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>●講義中心。講師が準備したプリントを使い、各方面の主な観光地を写真、パンフレット、地図と照らし合わせてイメージを深める。</p> <p>●復習を兼ねて小テストを実施し、理解度を図る。</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	授業オリエンテーション/海外基礎知識				海外の基本知識を習得する			
2	方面別学習①				韓国(ソウル)の地理、観光名所を理解する			
3	方面別学習②				タイ(バンコク)の地理、観光名所を理解する			
4	方面別学習③				台湾(台北)の地理、観光名所を理解する			
5	小テスト①/位置確認		筆記	35	小テストを実施。アジアの位置関係を把握する			
6	方面別学習④				ハワイ(オアフ)の地理、観光名所を理解する			
7	方面別学習⑤				ハワイ(マウイ・カウアイ・ハワイ)とグアムの地理、観光名所を理解する			
8	方面別学習⑥				アメリカ(ロサンゼルス)の地理、観光名所を理解する			
9	小テスト②/方面別学習⑦		筆記	35	小テストを実施。イタリアの地理、観光名所を理解する			
10	方面別学習⑦				イタリアの地理、観光名所を理解する			
11	方面別学習⑧				フランスの地理、観光名所を理解する			
12	小テスト③/位置確認		筆記	30	小テストを実施。ヨーロッパの位置関係を把握する			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p><追試実施日></p> <p>・筆記</p> <p>翌週授業後に実施</p>					<p>A 80点以上</p> <p>B 70点以上</p> <p>C 60点以上</p> <p>D 59点以下</p>		<p>旅に出たくなる地図</p> <p>※授業でプリントを配布します。再配布なし。紛失の場合は各自コピーして授業に参加して下さい。</p>	

授業計画書

学部	夜	科 コース	旅行科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	JA1	
科目名			国内ツアープランニング			講師名	橋本 拓也	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴	旅行会社にて10年勤務（企画、仕入れ）				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
<p>国内の団体プランニング基礎を学び、次年度の商品化を目指した「地域活性演習」の企画・プレゼンをおこなう。 実際に商品化する企画を作成するため、「考える力」を身に付け、外部プレゼンを成功させる。</p>				<p>授業形態：講義 次年度、募集型企画旅行としての商品化を目指し、的確なターゲット・効率の良いプランニングなど、「人」が集まる企画を作成する。 5週目以降はチーム制とし、13週目はチーム評価とするため、5週目以降の休みは公欠以外減点とします。</p>				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション				授業の進め方、企画造成を復習する			
2	現地調査、地域活性とは				現地の方を招いて理解を深める			
3	ツアー造成の基本、FWについて		筆記	15	企画造成を復習する FWの諸注意			
4	ツアー造成の基本、FW振り返り		課題	15	企画造成を復習する FWの振り返り			
5	ツアー企画造成				和歌山 紀の川市/紀美野町のツアー企画			
6	ツアー企画造成				和歌山 紀の川市/紀美野町のツアー企画			
7	ツアー企画造成				和歌山 紀の川市/紀美野町のツアー企画			
8	ツアー企画造成				和歌山 紀の川市/紀美野町のツアー企画			
9	海外ツアープランニング				10/25FWの振り替え授業			
10	ツアー企画造成		課題	30	和歌山 紀の川市/紀美野町のツアー企画			
11	プレゼンテーション				プレゼンテーションの基礎を習得する			
12	リハーサル				本番前のリハーサル			
13	試験WEEK		実技	30	持ち込み：			
14	休講				10/26FWの振り替え休講			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p>10/25,26 フィールドワーク（和歌山・紀の川/紀美野町） プレゼンテーションは試験week内で実施（日付未定）</p>					<p>A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下</p>			

授業計画書

学部	夜	科 コース	旅行・エアライン・鉄道	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数			15	単位数	1	クラス	JB・LB	
科目名			旅行マーケット研究			講師名	里口 邦夫	
担当講師の実務経験		○	実務経験	関西の鉄道会社で6年間弱勤務。駅員、車掌、運転士を担当する。				
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
①旅行の目的となるマーケットについて知識を習得する ②幅広い客層の様々な目的に対応できる広い分野の教養を身につける ③11/8（金）に世界遺産・吉野へのFWを実施（朝7：00～18：30予定）アルバイト等の予定を調整してお					授業形態：講義 各分野のプロや講師を招き、観光業界のマーケットについて知識を深める。 ※現役の講師を手配しているため、仕事の関係で、授業スケジュールが変更となる場合があります。			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	オリエンテーション駅弁について		課題	15	授業の進め方を学ぶ。駅弁について学ぶ			
2	登山とトレッキングマーケット（10/21分）		課題	5	登山とトレッキングに必要な知識を学び、フィールドワークに向けた準備を行う			
3	写真撮影を学ぶ		課題	15	写真撮影に必要な専門知識を学ぶ※カメラを持参してください			
4	世界遺産吉野山登山FW		課題	15	世界遺産吉野山の魅力と登山についての知識をFWを通して学ぶ			
5	イスラム入門Ⅰ				イスラム教についての知識を学ぶ			
6	イスラム入門Ⅱ				イスラム教についての知識を学ぶ			
7	空港・航空業界を学ぶ		課題	15	空港の裏側を学び、航空業界の流れを学ぶ			
8	知っておきたいお金のこと		課題	10	お金についての知識を深める			
9	休講							
10	IRとカジノ演習①（1/20分）		筆記	10	IRの基礎を学び、知識を深める			
11	IRとカジノ演習②（1/27分）				IRについて学び、実際に体験することで、カジノについて知識を深める			
12	まとめ外食業界について		課題	15	授業のまとめをする外食業界について学ぶ			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	休講							
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試については以下のとおりとする課題・・・点数減らしとする筆記・・・別途実施日を案内する※いずれも申請は必要					A	80点以上		プリント
					B	70点以上		
					C	60点以上		
					D	59点以下		

授業計画書

学部	夜	科 コース	旅行・エアライン鉄道サービス	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	JB/LB	
科目名			観光実務			講師名	小井手桂祐	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴	旅行会社で約8年間勤務。 職種は一般・学校団体の営業・企画・手配・添乗業務。 国内旅行・海外旅行いずれも担当。				
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1. JR時刻表を早く正確にひけるようになる。 2. 九州・北海道の観光資源を覚える。 3. 海外旅行に必要な基礎知識を覚える。					授業形態：講義 1. JR時刻表を活用し列車等の時刻や運賃料金を調べる。 2. 九州・北海道の観光資源をプリントを使い学ぶ。 3. 海外旅行に必要な基礎知識をプリントを使い学ぶ。			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	JR時刻表①（新幹線）				新幹線の時刻、運賃・料金を調べることができる。			
2	新幹線に関する試験JR時刻表②（特急列車1）		筆	10	新幹線・特急列車の時刻、運賃・料金を調べることができる。			
3	JR時刻表③（特急列車2）				特急列車の時刻、運賃・料金を調べることができる。			
4	特急列車に関する試験JR時刻表④（乗り継ぎ）		筆	10	新幹線と特急列車の乗り継ぎについて時刻、運賃・料金を調べることができる。			
5	JR時刻表⑤（会社線）				会社線の時刻、運賃料金をしらべることができる。			
6	吉野山登山フィールド							
7	JR時刻表に関する総合試験九州①		筆	30	九州の観光資源を覚える。			
8	九州②				九州の観光資源を覚える。			
9	九州③九州に関する試験		筆	20	九州の観光資源を覚える。			
10	北海道①				北海道の観光資源を覚える。			
11	北海道②北海道に関する試験		筆	20	北海道の観光資源を覚える。			
12	海外旅行の基礎知識&試験		筆	10	海外旅行の基礎知識を覚える。 (パスポート、出入国手続、航空機、時差等)			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	観光地に関するまとめ				国内・海外の有名な観光資源を覚える。			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
■筆記試験 ①10/11実施：10点 ⇒ 母数減らし ②10/25実施：10点 ⇒ 母数減らし ③11/15実施：30点 ⇒ 担当講師に追試日を確認 ④12/6実施：20点 ⇒ 担当講師に追試日を確認 ⑤1/24実施：20点 ⇒ 担当講師に追試日を確認 ⑥1/31実施：10点 ⇒ 母数減らし					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		○JR時刻表 ○旅に出たくなる地図（日本） ○国内観光資源 ○配布プリント	